

「とくしまブランド推進機構」の設立について

1 目的

本県の農林水産業について、生産から流通・販売までを総合支援する「地域商社」としてコンソーシアムを設立し、「オール徳島」の緊密な連携により、本県農林水産業の「成長産業化」を加速させ、生産者の所得向上・安定化を図ることを目的とする。

2 概要

平成28年1月29日、以下4者が機能を持ち寄るコンソーシアム※として設立

- ①公益財団法人 徳島県農業開発公社
- ②徳島県農業協同組合中央会
- ③全国農業協同組合連合会徳島県本部
- ④徳島県

※コンソーシアム：2者以上の個人や団体等が共通の目的に沿った活動を行うため結成する任意の団体

3 名称

とくしまブランド推進機構（愛称：地域商社 阿波ふうど）

4 取組み

- ①生産対策
 - ・市場ニーズに応える「野菜増産」の促進
 - ・契約生産、契約取引の拡大による経営の安定化
 - ・支援策のパッケージ化と産地での活用促進 など
- ②流通対策
 - ・首都圏等の新市場に向けた低コスト流通システムの構築
 - ・産地間連携、広域連携による流通の効率化 など
- ③販売対策
 - ・市場情報、消費者情報の一元管理による販売戦略の構築
 - ・県内外での積極的な営業活動による有利販売の実現
 - ・県産品の付加価値、ブランド力の向上対策 など

5 今後のスケジュール

- ～3月：事前準備、28年度事業計画の策定、運営委員会の開催
- 4月：エリアマネージャー（生産振興の推進）の設置
産地への周知活動、産地状況の把握活動
- 5月：トータルコーディネーターの配置
生産対策、流通・販売対策事業等の本格展開